

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成17年度	
総合計画	大項目	03	地域文化と人が輝くまちづくり
	中項目	02	生きがいのあるまちづくり
	小項目	06	スポーツ・レクリエーション
事務事業名		01	海洋スポーツ普及事業
		根拠法令・規程等	
		問 担当課(室)	教育委員会 スポーツ振興室
		合 職・氏名	室長補佐 山本香代子
		先 電 話	63-3813
		このシート作成に要した時間	1.0 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	海洋クラブ員又は、小学生以上の海洋スポーツに興味のある人
目 的 (何のために)	B&G海洋センター事業として実施する必要があることと、海洋スポーツをとおして青少年の健全育成に努める事を目的とする。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	艇庫開きを行いクラブ員を募集し、海洋大会(県大会・中国大会)出場に向けて訓練し、成果を出し海洋スポーツを推進する。また、海洋普及大会を開催することで、さらに市民に身近なスポーツであるということを知らせる。(21年度は普及大会当日は水不足で実施できなかったがクリンナップのみを実施した)

事業の実績				
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度	
	B&G海洋センター総務事業	海洋センター連絡協議会関係事務・海洋クラブ活動奨励(奨励金の交付・クラブ員育成等)		
	海洋スポーツ普及事業	艇庫開き・海洋スポーツ普及大会の開催		

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費		347	149	118	
	必要人員(人件費)	千円	0.26人	2,219	0.03人	209
	事業費		2,566	358	959	
	国 県 支 出 金					
	受 益 者 負 担					
	繰 入 金 債	千円				
	そ の 他 ( )					
一 般 財 源		2,566	358	959		
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	艇庫開き・海洋スポーツ普及大会開催	説明	海洋スポーツ事業開始のための艇庫開き・海洋スポーツ普及のための大会を開催			
	結果指標量	人	109	80	22	
	対前年比	%	-	73.4%	27.5%	
	活動コスト	円	0	0	0	
単位当たりコスト	円	0	0	0		

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
艇庫開きを開催しクラブ員を募り、海洋スポーツ普及大会を開催し海洋スポーツを広める。	目標値(A)	150	150	150	150
	実績値(B)	109	80	22	到達目標値
	達成率(B/A)	72.67%	53.33%	14.67%	160
成果指標設定の考え方・式や説明					
艇庫開きと海洋スポーツ普及大会への参加人数(平成20年度は艇庫開きが雨のため中止で海洋普及大会のみ的人数・平成21年度は水不足のため海洋普及大会が開催できなかったため艇庫開きのみ的人数)目標値は両事業が開催できた場合の人数					

事務事業の評価			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A-E> <b>B</b>
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> <b>B</b>
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A-E> <b>B</b>	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	B&G海洋センターの管理・運営を指定管理者制度を導入したが、海洋スポーツの普及に関すること、海洋クラブ員の育成を指定管理者に求めるのは非常に困難である。					

総合評価	
B&G海洋センター事業として、海洋スポーツ普及大会等の事業実施が必要であることと、海洋スポーツとして青少年の健全育成に役立っている。実施方法について市主催で行うか、指定管理者が行うべきか協議をした結果、海洋スポーツ普及に関する事業については市主催で実施し海洋スポーツの推進をすることが必要である。	評価区分 <A-E> <b>B</b>

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	指定管理者と協力して行えることは実施し、旧吉永職員の指導資格取得者に通常の業務に支障のない範囲で協力してもらい、海洋クラブ員を育成する必要がある。					

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項の目的やその数値目標を達成する下果さい標

